

私の好きなことば (127)

茨城県市町村教育長協議会会長
日立市教育委員会教育長

折笠修平



「不易流行」

学校長は校務の事務的処理のみを事とすることなく、教学の根基に関する識見を高くし、人格を以て学校を統率し、部下職員の指導誘掖ゆうえきに努むること。

教員は、担任教科の研究に努むるは固より、広く我が国教学の根本に関する教養を豊かにし、教育者としての自覚の下にその修養しゅようを懈ゆるることなく、時代に関する識見、生徒指導の実力を養うこと。

右記の文章は、「茨城教育 第六三〇号」（昭和十二年三月一日）に記されているものです。誘掖とは「導き助ける」ことです。

不易流行の不易とは、どんなに社会が変化しようとも、「時代を超えて変わらないもの」、流行とは「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」です。教育における課題が山積する中、およそ九十年前にも、教材研究、生徒指導などの不易、時代に関する識見など流行も必要、との茨城県の教育に携わってきた先輩諸氏が残した「茨城教育」にその解決への糸口や応援メッセージがあるのでないでしょうか。